

ヴィーナアカデミーでは、各業界で必要とされるスキルを証明する資格や検定取得にも力を入れています。安心して受験できるように、授業中はもちろん、授業時間外でも検定対策バックアップを行っています。

## JMAメイクアップ技術検定

認定校

日本メイクアップ検定技術協会(JMA)が全国的に通用するメイクアップアーティストの育成を目指し、日本メイクアップ技術検定協会の定める正しいメイク基準を基本とした検定です。

検定試験は1、2、3、4級の4段階に分かれており、年に2回実施されます。ヴィーナアカデミーは日本メイクアップ技術検定協会の認定校として認められており、1級を取得した認定校の学生は就職サポートを受けることができる仕組みとなっています。就職先は「アーティスト事務所」や「美容サロン」「ブライダル」「テレビ・舞台関係」など、メイクに関わる多数の業界となっています。



## JAMSエアブラシメイク検定

認定校

日本エアブラシメイク協会(JAMS)が、日本の美容界で今後急激な成長が見込まれるエアブラシによるメイクアップの普及、および技術向上を目的として開設した公式検定です。エアブラシはいわゆる「塗る」メイクとは異なり、エアブラシを使って即「塗」つける方法で、手仕事に比べてよりムラのない綺麗な表現ができることから、すでにハリウッドなど映画業界や、音楽でのファッション業界では定番となっているメイクスタイルです。検定試験は1級(プロフェッショナル)2級(マスター)3級(ベーシック)の3段階に分かれており、年数回実施。合格者にはそれぞれ、技能取得認定証が発行されます。ハイビジョン映像が主流となったこれからの時代に対応し得る最新技術の先端とし、多大な注目を集めています。



## 認定エステティシャン・認定フェイシャルエステティシャン

認定校

現在日本では、エステティシャンの公的資格制度が未確立です。それに代わって、日本エステティック協会が認定する「認定エステティシャン/認定フェイシャルエステティシャン」という資格が、エステティシャンの知識や技術を示す大きな証明となります。「認定エステティシャン」は、エステティック業界就職の際には、確かな理論・技術レベルの証明として就職活動の一助になることは間違いないでしょう。また、スキンケアの確かな知識・技術の所有を証明する「認定フェイシャルエステティシャン」も若い世代を中心に注目を集めています。どちらの資格も、美容業界全般で高いに役立つ資格ですので、ぜひ取得をしておきましょう。



## 短期大学士

併修校

ヴィーナアカデミーでは、自由が丘産業短期大学との併修が可能です。この制度は学校教育法でも制度化された正規の大学教育ですので、卒業すると進学課程と全く同じ「短期大学士」の学位も授与されるというものです。昨今の不透明な社会環境において、企業では厳選採用を行っており、より質の高い人材を求めるといっては過言していません。また、そこで重視される能力も専門能力に加えて、基礎学力を含めた幅広い教養やコミュニケーション能力、実行力、課題発見能力、計画力、創造力、発想力など多岐にわたっています。「短大併修」では、通信教育の特性を生かした優れた学習プログラムとして、社会に必要な様々な能力を身につけていくひとつの選択技となっています。



## ダイエット検定紹介

認定校

「ダイエット」は、現代人の普遍のコースであり、今ダイエット検定は、最も関心の高い資格の一つとして、大変注目されています。一方でダイエットは、「正しい知識を知っているようで知らない」「自分の知識に確信を求めたい」人達も多く、また急激な減量を求めるあまり、本来の目的である健康という観点において正しいとは言えない方法に手を染める方々も見受けられます。「Diet」という英語の本来の意味は、健康や体重管理を目的とした食事療法であり、減量そのものを指す単語ではありません。

ダイエット検定は、取って「ダイエット」という単語を冠につけ、健康と美に関する正しい知識と知識を習得し、自らのモチベーションはもちろん、社会に向けて、美と健康を強く発信していくための資格として位置づけています。



## マナー・プロトコール検定

認定校

洗練された魅力的な女性であるために、欠かさないのがさまざまなシーンでのマナー。日本マナー・プロトコール協会が主催する「マナー・プロトコール検定」では、ビジネスマナー・テーブルマナー暮らしのマナー一般常識など、社会人として必要なマナーを体系的に学ぶことができます。美容・ファッション・ブライダルを問わず、美意識の多くは、接客・コミュニケーション能力が非常に重要です。専門知識や技術だけではなく、気持ちのよい接客を可能とする人間力が必要となるのです。この検定を通じて得たマナーは、どんな業種でもきっとあなたの助けとなるはずです。

